

放射線技術部だより

白十字病院 放射線技術部 広報誌



本号の記事：

今年度行った取り組み - 2.3 ページ

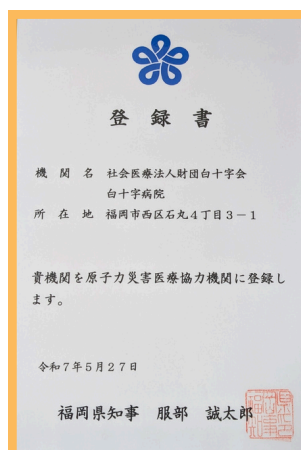
今年度もお世話になりました

私たち放射線技術部では医療体制の強化および業務効率化を目指し日々さまざまな取り組みを行っております。今年度行った取り組みをご紹介します。

今年度行った取り組み

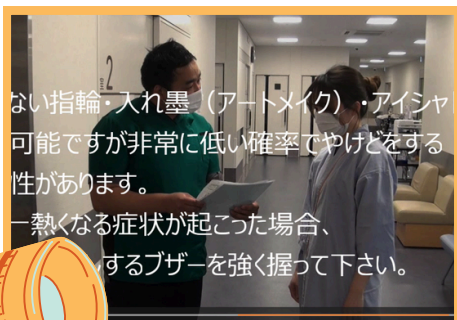
■原子力災害医療協力機関へ登録

前回の広報誌にも記載しましたが、今年度当院は原子力災害医療協力機関として新たに登録されました。有事の際にも迅速かつ適切な対応が可能となる体制を整備しています。

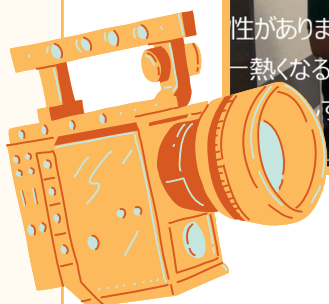
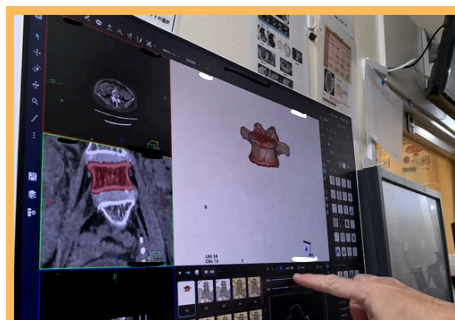


■動画作成

わかりやすい情報提供の一環として動画の作成に取り組んでいます。検査の流れや注意点などを動画で案内することで、事前に内容をイメージしやすくなり、不安の軽減につながることを目指しています。



ない指輪・入れ墨（アートメイク）・アイシャ
可能ですが非常に低い確率でやけどをする
性があります。
一熱くなる症状が起こった場合、
するブザーを強く握って下さい。



■連絡体制の構築

LINE WORKSを活用し、検査案内や職員間の連携強化に取り組んでいます。検査案内において、リアルタイムで情報共有を行うことで待ち時間の短縮や案内の行き違い防止につながっています。



■節電

部署内におけるエネルギー使用の見直しを行い、節電への取り組みを推進しました。照明や機器の適正使用を徹底し、環境負荷の軽減とコスト削減の両立を図っています。



■その他業務環境整備

働きやすく安全な職場環境の実現に向け、各種業務環境の整備を進めました。効率的かつ質の高い医療提供につながる基盤づくりを継続しています。

自動マーカー登録

オーダーに技師用のメモ欄を追加

装置の更新

etc...

.....

現在、動画の公開に向けて準備を進めており、わかりやすくご利用いただけるよう取り組んでおります。また、LINE WORKSを活用した連携の強化と合わせて、よりスムーズで安心できる医療提供に繋げてまいります。今後も安心してご利用いただけるよう、わかりやすく利用しやすい環境づくりに努めてまいります。